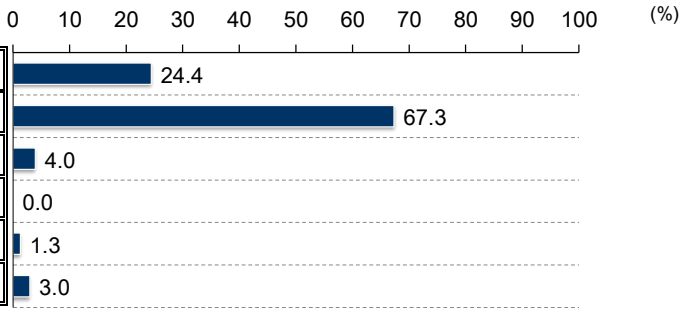
平成30年度省エネルギー・地球温暖化に関する意識調査
（事業者向け）

調査期間　平成30年12月～平成31年1月
（回答数：1,000件中303件）
回答率30.3%

回答の比率を四捨五入しているため、すべての選択肢の比率の合計は必ずしも100.0%ちょうどにはならない場合があります。

1．「地球温暖化問題」について、どの程度関心がありますか。
貴事業所の考えに最も近い番号を１つ選び○で囲んでください。（単一選択）（n=303）

①	非常に関心がある	74
②	ある程度関心がある	204
③	あまり関心はない	12
④	全く関心がない	0
⑤	わからない	4
⑥	無回答	9

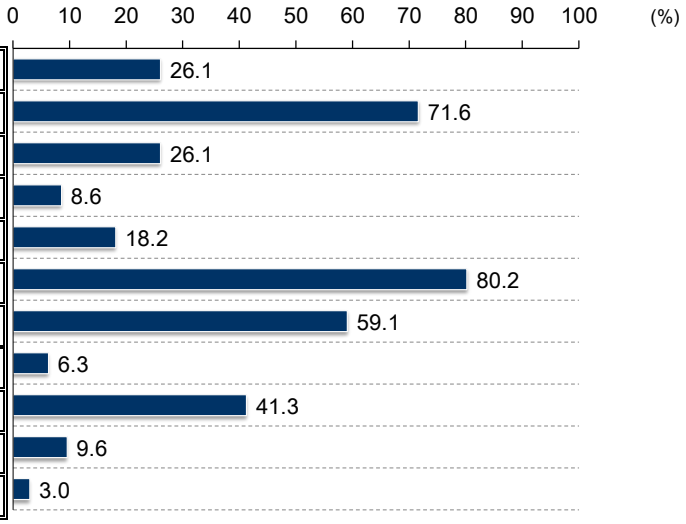


従業員別のクロス集計では、「1～4人以下」、「5～19人以下」、「20～49人以下」、「50人以上」と分類した。

項目	非常に関心がある	ある程度関心がある	あまり関心はない	全く関心がない	無回答
従業員数（1～4人以下）n=141	30（21.3%）	96（68.1%）	8（5.7%）	2（1.4%）	5（1.4%）
従業員数（5～19人以下）n=89	20（22.5%）	59（66.3%）	4（4.5%）	2（2.2%）	4（4.5%）
従業員数（20～49人以下）n=33	8（24.2%）	25（75.8%）	0（0.0%）	0（0.0%）	0（0.0%）
従業員数（50人以上）n=37	15（40.5%）	22（59.5%）	0（0.0%）	0（0.0%）	0（0.0%）
無回答 n=3	1（33.3%）	2（66.7%）	0（0.0%）	0（0.0%）	0（0.0%）

2．貴事業所周りでどのような地球温暖化の影響を感じますか。
当てはまるもの全てを選び番号を○で囲んでください。（複数選択可）（n=303）

①	農作物の収穫量や品質の影響	79
②	大雨や台風など水害の増加	217
③	土砂災害の増加	79
④	降水日の減少による水道への影響	26
⑤	動植物の生息域の変化・絶滅	55
⑥	猛暑日の増加	243
⑦	気温上昇による熱中症の増加	179
⑧	デング熱等の熱帯性感染症の増加	19
⑨	豪雨による交通への影響	125
⑩	影響を感じていない	29
⑪	その他	9

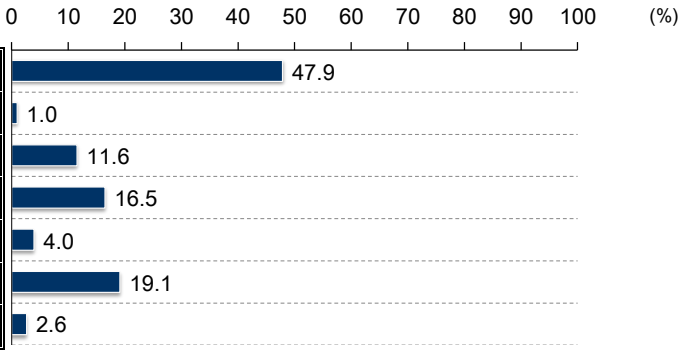


（その他）

・　海水温の上昇

３．地球温暖化の原因とされている温室効果ガスの排出は、経済活動に密接に関連しています。温室効果ガスの排出抑制に取り組むことについて、貴事業所の考えに最も近い番号を１つ選び○で囲んでください。（単一選択）（n=303）

①	企業の社会責任として取り組む	145
②	企業の知名度の向上やPRにつながる	3
③	事業活動のコスト削減につながる	35
④	従業員の環境意識の向上につながる	50
⑤	事業活動に影響があるので取り組みは難しい	12
⑥	わからない	58
⑦	無回答	8

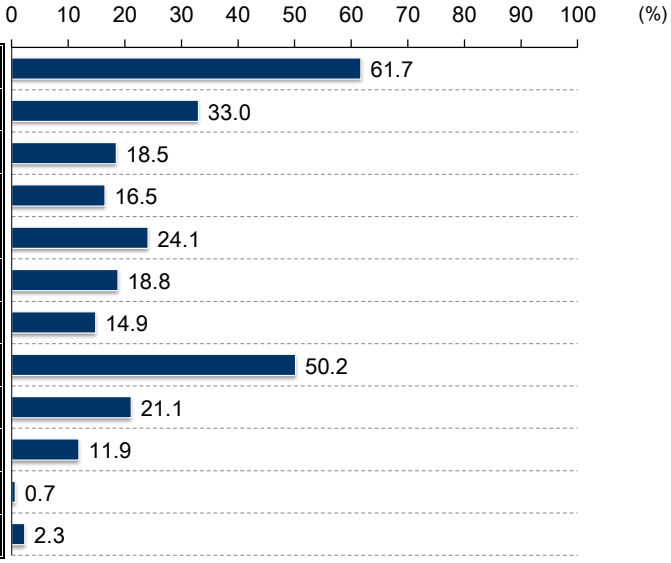


従業員別のクロス集計では、「1～4人以下」、「5～19人以下」、「20～49人以下」、「50人以上」と分類した。

項目	社会責任として取り組む	知名度の向上やPRにつながる	事業活動のコスト削減につながる	従業員の環境意識の向上につながる	事業活動に影響があるので取り組みは難しい	わからない	無回答
従業員数（1～4人以下）n=122	55（45.1%）	3（2.5%）	16（13.1%）	18（14.8%）	8（6.6%）	25(20.5%)	2(1.6%)
従業員数（5～19人以下）n=86	41（47.7%）	2（2.3%）	9（10.5%）	18（20.9%）	4（4.7%）	17(19.8%)	4(4.7%)
従業員数（20～49人以下）n=30	14（46.7%）	1（3.3%）	5（16.7%）	10(33.3%)	2（6.7%）	2(6.7%)	0(0.0%)
従業員数（50人以上）n=33	19（57.6%）	0（0.0%）	3（9.1%）	4（12.1%）	0（0.0%）	6(18.2%)	0(0.0%)

４．地球温暖化防止に向け、どのような取り組みが必要だと思いますか。貴事業所の考えに近いものを３つまで選び番号を○で囲んでください。（複数選択可）（n=303）

①	一人一人の省エネ行動の普及促進	187
②	工場・オフィスビル・店舗等においてエネルギーを効率的に使用	100
③	家電製品の省エネ化や高効率給湯器の普及	56
④	住宅や事務所の断熱化などによる省エネ性能の向上	50
⑤	太陽光発電などの新エネルギー設備の普及	73
⑥	電気自動車等の次世代自動車の普及	57
⑦	自転車や公共交通の利用の推進	45
⑧	ごみの減量やリサイクルの推進	152
⑨	身近なみどりや森林の保全	64
⑩	環境教育・環境学習の充実	36
⑪	その他	2
⑫	無回答	7



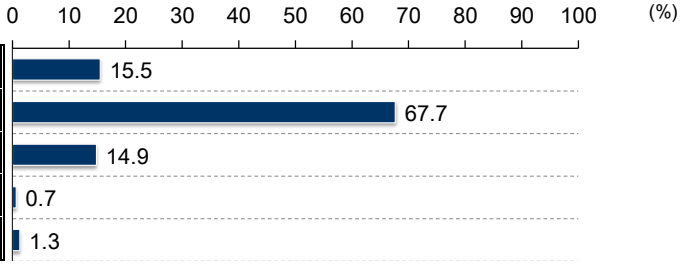
（その他の一部を紹介します）

・ 火力発電から原子力発電への移行

一人ひとりの業務の効率化

５－１．貴事業所内の省エネルギー・地球温暖化防止への取り組みについて伺います。当てはまる番号を選び○で囲んでください。貴事業所内で省エネルギー・地球温暖化防止への取り組みをどの程度意識していますか。（単一選択）（n=303）

①	強く意識している	47
②	やや意識している	205
③	あまり意識していない	45
④	全く意識していない	2
⑤	無回答	4

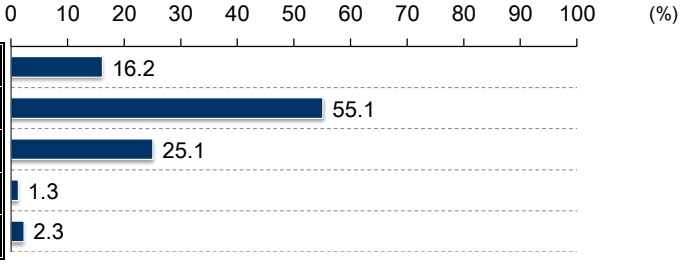


従業員別のクロス集計では、「1～4人以下」、「5～19人以下」、「20～49人以下」、「50人以上」と分類した。

項目	強く 意識している	やや 意識している	あまり 意識していない	全く 意識していない	無回答
従業員数（1～4人以下） n=122	19（15.6%）	83（68.0%）	18（14.8%）	1（0.8%）	1（0.8%）
従業員数（5～19人以下） n=86	15（17.4%）	58（67.4%）	11（12.8%）	0（0.0%）	2（2.3%）
従業員数（20～49人以下） n=30	4（13.3%）	18（60.0%）	7（23.3%）	0（0.0%）	1（3.3%）
従業員数（50人以上） n=33	2（6.1%）	25（75.8%）	6（18.2%）	0（0.0%）	0（0.0%）
無回答 n=32	7（21.9%）	21（65.6%）	3（9.4%）	1（3.1%）	0（0.0%）

５－２．貴事業所内で省エネルギー・地球温暖化防止への取り組みを実践していますか。（単一選択）（n=303）

①	常に実践している	49
②	少し実践している	167
③	あまり実践していない	76
④	全く実践していない	4
⑤	無回答	7



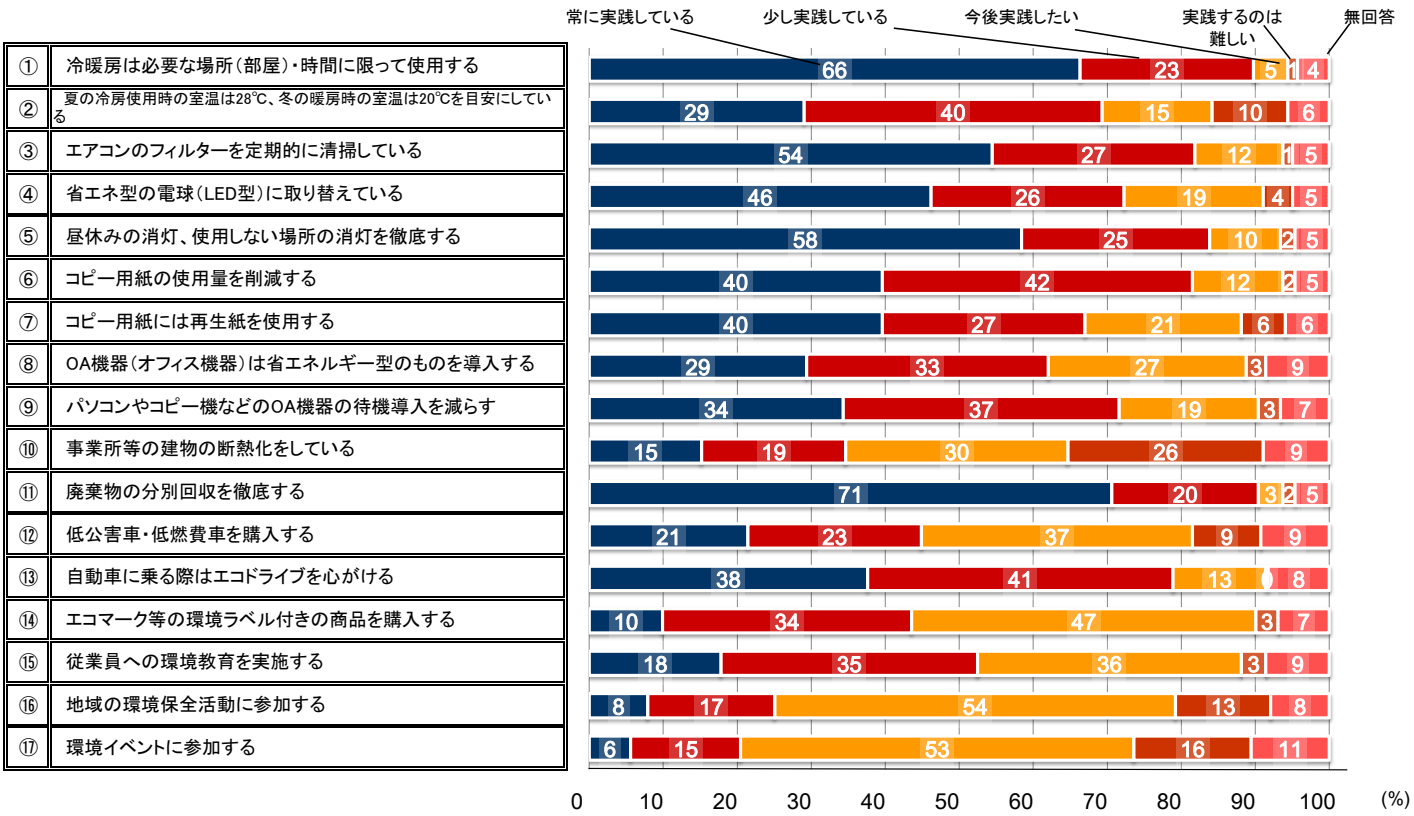
従業員別のクロス集計では、「1～4人以下」、「5～19人以下」、「20～49人以下」、「50人以上」と分類した。

項目	常に 実践している	少し 実践している	あまり 実践していない	全く 実践していない	無回答
従業員数（1～4人以下） n=122	21（17.2%）	68（55.7%）	30（24.6%）	1（0.8%）	2（1.6%）
従業員数（5～19人以下） n=86	17（19.8%）	43（50.0%）	23（26.7%）	1（1.2%）	2（2.3%）
従業員数（20～49人以下） n=30	2（6.7%）	14（46.7%）	11（36.7%）	1（3.3%）	2（6.7%）
従業員数（50人以上） n=33	3（9.1%）	19（57.6%）	9（27.3%）	1（3.0%）	1（3.0%）
無回答 n=32	6（18.8%）	23（71.9%）	3（9.4%）	0（0.0%）	0（0.0%）

・省エネルギー・地球温暖化防止への取り組みの意識と行動のクロス集計結果

項目	常に 実践している	少し 実践している	あまり 実践していない	全く 実践していない	無回答
強く意識している	39（12.9%）	7（2.3%）	0（0.0%）	0（0.0%）	1（0.3%）
やや意識している	9（3.0%）	152（50.2%）	40（13.2%）	2（0.7%）	2（0.7%）
あまり意識していない	1（0.3%）	7（2.3%）	36（11.9%）	1（0.3%）	0（0.0%）
全く意識していない	0（0.0%）	1（0.3%）	0（0.0%）	1（0.3%）	0（0.0%）
無回答	0（0.0%）	0（0.0%）	0（0.0%）	0（0%）	4（1.3%）

6．貴事業所内での省エネルギー・地球温暖化防止のための取り組み状況について、最も近い番号を１つ選び○で囲んでください。なお、当てはまらない取り組み内容は、記入不要です。（単一選択）（n=303）



結果

「常に実践している」「少し実践している」の回答が多かった項目は、「廃棄物の分別回収を徹底する(90.4%)」、「冷暖房は必要な場所（部屋）・時間に限って使用する(89.8%)」、「昼休みの消灯、使用しない場所の消灯を徹底する(83.8%)」、「エアコンのフィルターを定期的に清掃している(81.8%)」、「コピー用紙の使用量を削減する(81.5%)」であった。

「常に実践している」「少し実践している」の回答が少なかった項目は、「環境イベントに参加する(20.5%)」、「地域の環境保全活動に参加する(25.1%)」、「事業所等の建物の断熱化をしている(34.7%)」、「エコマーク等の環境ラベル付きの商品を購入する(43.6%)」、「低公害車・低燃費車を購入する(34.7%)」であった。

6「実践するのは難しい」とお答えいただいた方は、省エネルギーに取り組めない理由として最も当てはまるものを、下欄から選び記入してください。

項目		手間がかかる	コストがかかる	人材が不足している	省エネ効果が分からない	事業活動に影響を及ぼすため	自社物件ではなため	特に理由はない	回答数
①	冷暖房は必要な場所（部屋）・時間に限って使用する	0	3	0	0	3	1	0	7
②	夏の冷房使用時の室温は28℃、冬の暖房時の室温は20℃を目安にしている	0	3	0	2	25	1	1	32
③	エアコンのフィルターを定期的に清掃している	4	0	0	0	1	2	0	7
④	省エネ型の電球（LED型）に取り替えている	3	5	0	0	0	6	0	14
⑤	昼休みの消灯、使用しない場所の消灯を徹底する	4	1	0	0	4	1	2	12
⑥	コピー用紙の使用量を削減する	2	2	0	0	4	0	0	8
⑦	コピー用紙には再生紙を使用する	3	4	2	1	7	0	0	17
⑧	OA機器（オフィス機器）は省エネルギー型のものを導入する	3	5	0	0	0	0	0	8
⑨	パソコンやコピー機などのOA機器の待機電力を減らす	4	1	3	3	3	0	0	14
⑩	事業所等の建物の断熱化をしている	1	29	3	0	2	34	3	72
⑪	廃棄物の分別回収を徹底する	3	1	1	0	0	1	0	6
⑫	低公害車・低燃費車を購入する	0	19	3	1	1	3	2	29
⑬	自動車に乗る際はエコドライブを心がける	2	1	0	0	0	0	1	4
⑭	エコマーク等の環境ラベル付きの商品を購入する	4	1	1	4	0	0	1	11
⑮	従業員への環境教育を実施する	5	1	7	0	0	0	0	13
⑯	地域の環境保全活動に参加する	6	1	25	0	3	0	2	37
⑰	環境イベントに参加する	9	2	27	0	7	0	4	49
合計		53(15.6%)	79(23.2%)	72(21.2%)	11(3.2%)	60(17.6%)	49(14.4%)	16(4.7%)	340

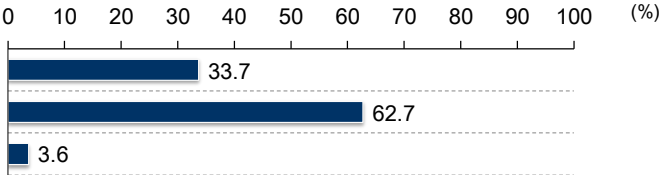
結果

省エネルギー・地球温暖化防止に取り組めない理由として多かった回答は、コストがかかる（23.2%）、人材が不足している(21.2%)、事業活動に影響を及ぼすため(17.6.%)であった。

- 「コストがかかる」と回答が多かった項目として、「事業所等の建物の断熱化をしている(29)」、「 低公害車・低燃費車を購入する(19)」であった。
- 「人材が不足している」と回答が多かった項目として、「環境イベントに参加する(27)」、「地域の環境保全活動に参加する(25)」であった。
- 「事業活動に影響を及ぼすため」と回答が多かった項目として、「夏の冷房使用時の室温は28℃、冬の暖房時の室温は20℃を目安にしている(25)」であった。

7．平成30年1月から平成30年12月までに貴事業所に省エネルギー機器又は設備を導入しましたか。当てはまる番号を１つ選び○で囲んでください。（単一選択）（n=303）

①	導入している	102
②	導入していない	190
③	無回答	11



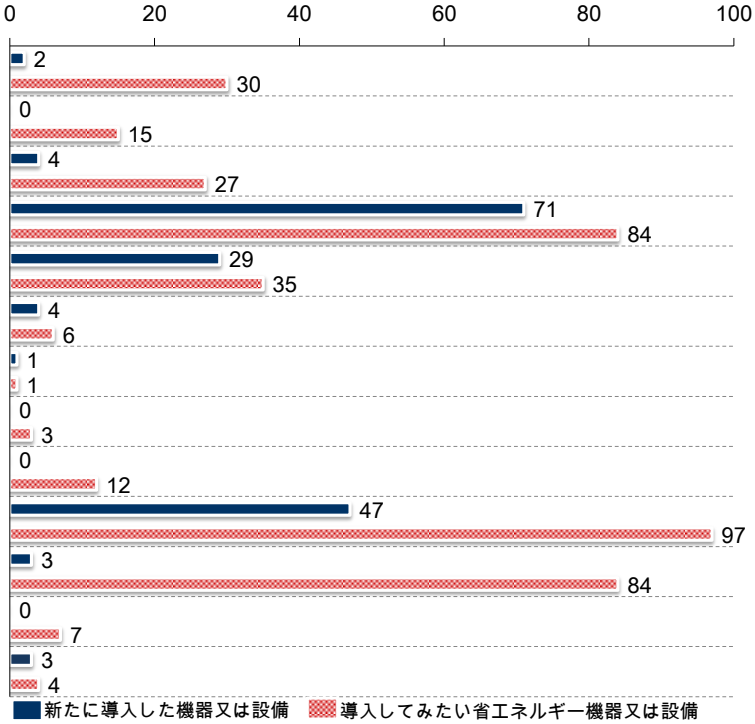
従業員別のクロス集計では、「1～4人以下」、「5～19人以下」、「20～49人以下」、「50人以上」と分類した。

項目	導入している n=102	導入していない n=190	無回答 n=3
従業員数（1～4人以下） n=122	38（28.6%）	95(71.4%)	8(6.0%)
従業員数（5～19人以下） n=86	31（35.6%）	56(64.4%)	2(2.3%)
従業員数（20～49人以下） n=30	11（33.3%）	14(66.7%)	0(0.0%)
従業員数（50人以上） n=33	22（61.1%）	11(38.9%)	1(2.8%)
無回答 n=32	0（0.0%）	3(100%)	0(0.0%)

事業所形別で分類した結果は次のとおり。

項目	導入している n=102	導入していない n=190	無回答 n=16
自社所有物件 n=183	73(39.9%)	104(56.8%)	6(3.3%)
賃貸物件 n=108	26(24.1%)	78(72.2%)	4(3.7%)
両方 n=9	3(33.3%)	5(55.6%)	1(11.1%)
無回答 n=3	0(0.0%)	3(100.0%)	0(0.0%)

7－1．新たに導入した機器又は設備は何ですか。（複数選択可）（n=104）
8．これから導入してみたい省エネルギー機器又は設備は何ですか。（複数選択可）（n=257）



①	太陽光発電設備
②	太陽熱温水器
③	蓄電池システム
④	高効率型証明機具（LED等）
⑤	人感センサー
⑥	ヒートポンプシステム
⑦	コージェネーレーションシステム
⑧	風力発電システム
⑨	BEMS（Buiding Energy Management System）
⑩	ハイブリッド車
⑪	電気自動車
⑫	水素自動車
⑬	その他

（その他の一部を紹介します）

新たに導入した機器又は設備

- 断熱材の追加施工

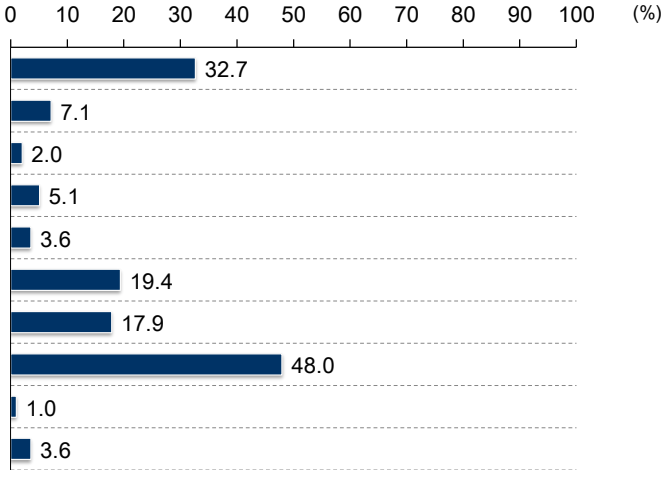
これから導入してみたい省エネルギー機器又は設備

- アップルゲートセルロース断熱及び樹脂サッシ

結果

- 新たに導入した機器又は設備として、回答が多かった項目は「高効率型照明器具（LED等）(71)」、「ハイブリッド車(47)」、「人感センサー(29)」であった。
- 新たに導入した機器又は設備として、回答がなかった項目は「「太陽熱温水器(0)」、「風力発電システム(0)」、「BEMS(0)」、「水素自動車(0)」であった。
- これから導入してみたい省エネルギー機器又は設備として、回答が多かった項目は「ハイブリッド車(97)」、「電気自動車(84)」、「高効率型照明器具（LED等）(84)」であった。
- これから導入してみたい省エネルギー機器又は設備として、回答が少なかった項目は「コージェネレーションシステム(1)」、「風力発電システム(3)」、「ヒートポンプシステム(6)」であった。

7－2．導入されていない理由について当てはまるもの全てを選び番号を○で囲んでください。（複数選択可）（n=196）



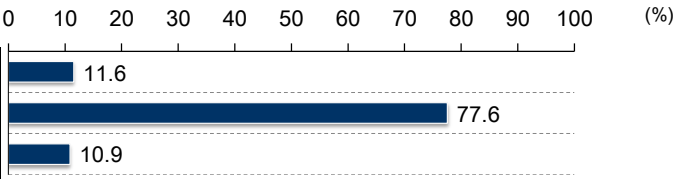
①	初期コストがかかるから	64
②	導入を検討する人員が不足している	14
③	省エネの相談窓口がわからない	4
④	費用対効果の高い省エネがわからないから	10
⑤	機器導入に伴う工事で事業活動に支障が生じる	7
⑥	自社物件ではないため設置が困難	38
⑦	平成29年以前に機器・設備を導入済み	35
⑧	機器等の買い替えの時に検討する予定	94
⑨	省エネルギーに関心がないから	2
⑩	その他	7

（その他の一部を紹介します）

- 小さな事業所であるため
- 厨房機材でどんな省エネ機器があるか分からない

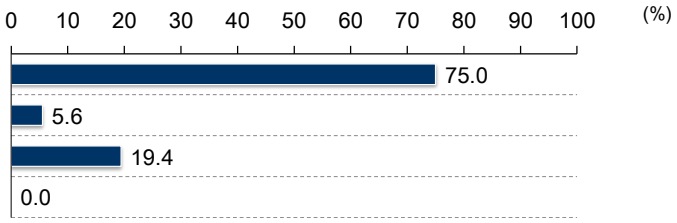
９．夏場の室内への直射日光を遮るために、アサガオやゴーヤ等の植物で緑のカーテンを今年の夏に作りましたか。当てはまる番号を１つ選び○で囲んでください。（単一選択）（n=303）

①	作った	35
②	作っていない	235
③	無回答	33



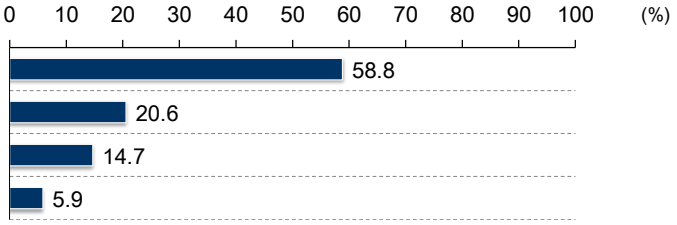
９－1．緑のカーテンの設置状況についてお尋ねします。（単一選択）（n=36）

①	毎年作っている	27
②	今回初めて作った	2
③	過去にも作ったことがある	7
④	その他	0



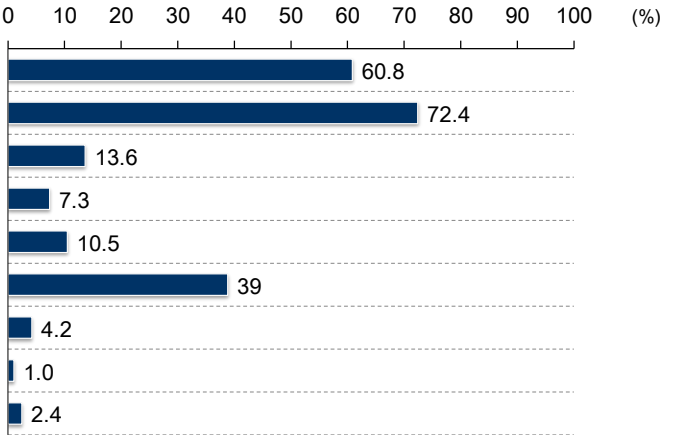
９－２．緑のカーテンを設置した結果についてお尋ねします。（単一選択）（n=34）

①	室内が涼しく感じられた	20
②	室内の変化は感じられなかった	7
③	カーテンがうまく育たなかった	5
④	その他	2



１０．今後、貴事業所内で実行できそうな行動について、当てはまるもの全て選択してください。（複数選択可）（n=286）

①	従業員に対する省エネ活動教育により、日常行動でできる省エネ活動をする	174
②	電気やガスなどを使用する器具を買い替える際は省エネタイプにする	207
③	導入可能な再生可能エネルギー（太陽光、風力、廃棄物等熱利用等）を導入する	39
④	環境管理のための社内の制度（環境マネジメント）を導入する	21
⑤	省エネに関する目標を設定し達成を目指す	30
⑥	事業所内の改築や新築の際は省エネに配慮した設備・建物を採用する	111
⑦	エネルギーの使用実績等を全社的に広報する	12
⑧	カーボンオフセット、国内クレジット等を活用する	3
⑨	その他	7

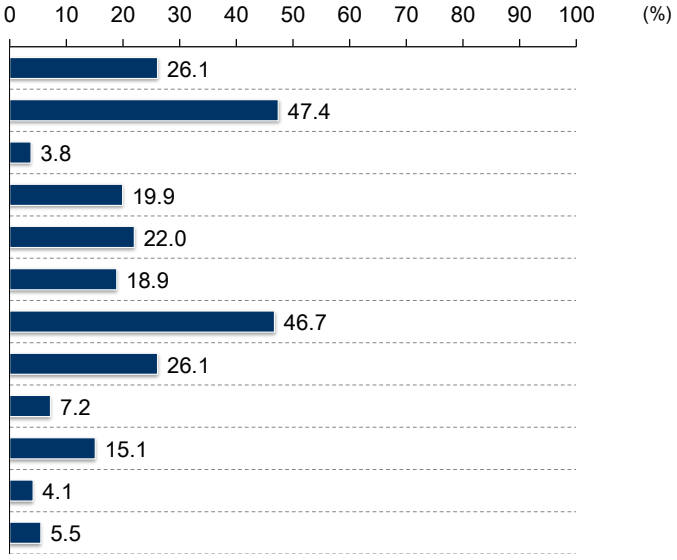


（その他の一部を紹介します）

- 零細企業のためできることから行う
- 車よりアシスト自転車を使用する

１１．省エネルギー・地球温暖化防止のために、市に対して期待していることは何ですか。貴事業所の考えに近いものを３つまで選び番号を○で囲んでください。（複数選択可）（n=291）

①	広報紙やパンフレット等によって省エネルギーの方法に関する情報を提供する	76
②	再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器を導入する際に助成を行う	138
③	環境管理のための社内の制度（環境マネジメントシステム）の導入を支援する	11
④	省エネルギー推進のため市内全体での協力体制を整備する	58
⑤	環境教育・環境学習を充実させる	64
⑥	自動車や公共交通の利用を推進する	55
⑦	ごみの減量化やリサイクルを推進する	136
⑧	身近なみどりや森林の保全を推進する	76
⑨	地球環境保全のために活動している市民団体等への支援を行う	21
⑩	市自ら省エネルギー機器の導入や環境に配慮した物品の購入等に取り組む	44
⑪	特になし	12
⑫	その他	16

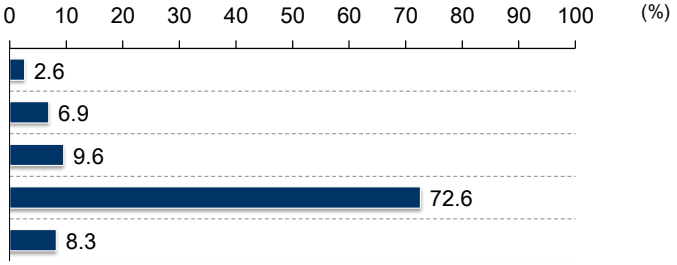


（その他の一部を紹介します）

- 罰則を設ける
- 無駄な建物を建てない
- 再生可能セルロース断熱材の普及

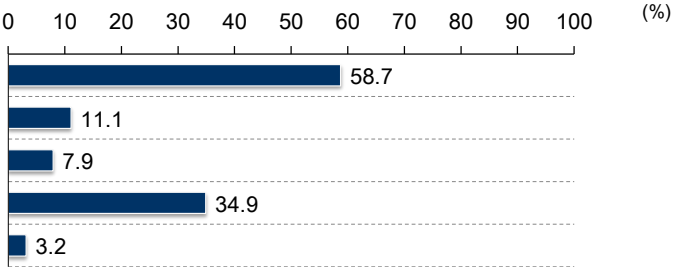
１２．市では地球温暖化対策に関するホームページ「ちがさきエコネット」を開設しており、登録して事業活動の中で省エネに取り組んでいただける会員様「エコ事業者」を募集しています（参加費はかかりません）が、このホームページをご存知ですか。（単一選択）（n=303）

①	登録をしている	8
②	ホームページを見たことはあるが登録をしていない	21
③	知っているが、ホームページを見たことがない	29
④	知らない	220
⑤	無回答	25



１２－１．「ちがさきエコネット」を何でお知りになりましたか。（複数選択可）（n=63）

①	広報紙	37
②	ちらし	7
③	市からのメールによるお知らせ	5
④	市のホームページ	22
⑤	その他	2



１２－２．「ホームページを見たことはあるが登録をしていない」「知っているが、ホームページを見たことがない　」とお答えいただいた方は、「登録をしていない理由」又は「ホームページを見なかった理由」をご自由に記入してください。（n=21）

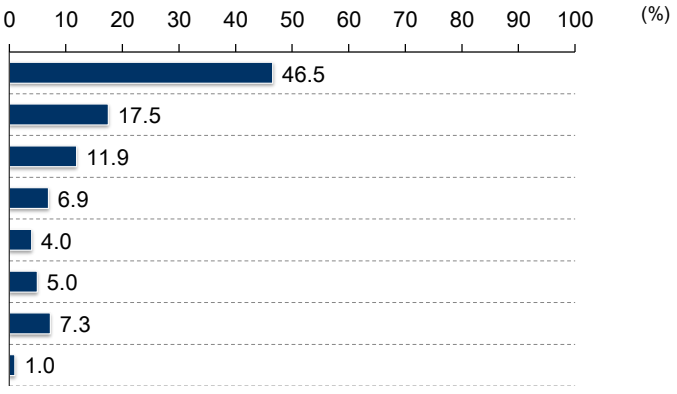
（ご意見を紹介します）

- 登録したことで省エネに繋がらない、メリット・必要性を感じない(5)
- 時間がない(3)
- 忘れていた(2)
- 効率的ではない
- グループ企業、小さい店舗のため、企業としては参加できないため(5)
- 知らない(3)
- 理由はない(2)

１３．貴事業所のことについて伺います。当てはまる番号を選び番号を○で囲んでください。

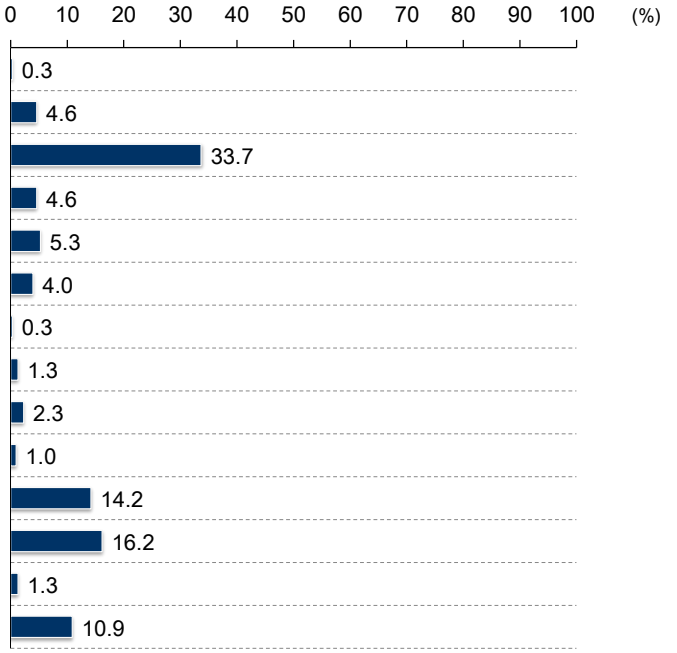
１３－１　従業員数（n=303）

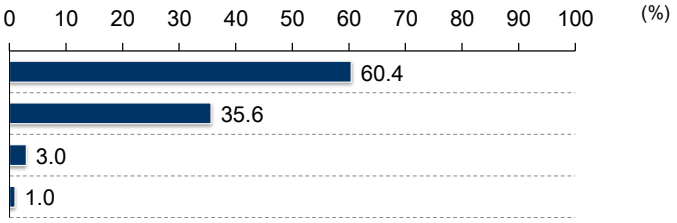
①	1～4人	141
②	5～9人	53
③	10～19人	36
④	20～29人	21
⑤	30～49人	12
⑥	50～99人	15
⑦	100人以上	22
⑧	無回答	3



１３－２　貴事業所の業種（n=303）

①	農林水産業	1
②	不動産業	14
③	製造･建設業	102
④	飲食店･宿泊業	14
⑤	電気･ガス･熱供給･水道業	16
⑥	医療･福祉	12
⑦	情報･通信業	1
⑧	教育･学習支援	4
⑨	運輸業	7
⑩	複合サービス	3
⑪	卸売･小売業	43
⑫	サービス業	49
⑬	金融･保険業	4
⑭	その他	33



１３－３　貴事業所の事業所形態（n=303）

①	自社所有物件	183
②	賃貸物件	108
③	両方	9
④	無回答	3